

まちかどトーク（是戸地区）議事要旨

日時：令和8年7月12日（日）18:30～20:15

場所：是戸地域交流センター

参加者：51 人

1 市長あいさつ

2 市政に関する説明

「空き家対策」について建築政策課から説明の後、質疑応答

参加者

是戸地域のような田んぼの中にある一軒家でも、空き家バンクの登録や申請は受けられるか。

建築政策課

空き家バンクへの登録は可能。また支援に関しては、老朽化が著しく激しい場合は「たかおか空き家除却支援事業」が受けられるし、自治会からの申請で利用できる「まちぐるみ空き家対策危険防止支援事業」もあるので、相談してほしい。

参加者

是戸地区でも、相続放棄された空き家が数軒ある。ハクビシンの巣になったり、敷地の木が道路へ伸びて通行を妨げたりしており、今は地域のボランティアが簡単な枝切りをしているが、本格的な対処は費用面も含めて難しく悩んでいる。行政として何か知恵を貸していただけないか。

建築政策課

樹木の繁茂やハクビシンの問題などでお困りの空き家があれば、まずは建築政策課に連絡してほしい。現場を確認し、所有者や（亡くなられている場合は）その相続人を調査して要請文を送るなどの対応を行う。なお、全員が相続放棄をして所有者が完全にいない場合は、隣人などの利害関係人が裁判所へ申し立てて対応する最終的な仕組みもある。

参加者

裁判所への申し立ては買い手が見つかるなどの見込みがないと難しいのではないかと。これは全国的な悩みだと思うので、行政側で知恵を集めてほしい。今はハクビシン程度だが、今後さらに悪化した場合は再度市に相談したいと考えている。

市長

ご指摘の通り全国的な問題。そのため市でも「まちぐるみ空き家対策危険防止支援事業」を拡充し、害虫駆除や司法書士等への相談料支援など、できる限りの対策を打っている。しかし、老朽空き家の解体費用をすべて市が負担するのには限界がある。来週の市長会で、全国の市長と一緒に動けないか空き家問題についての提案を行う予定。これは市だけでなく、国も一体となって動くべき問題だと考えている。

参加者

ふるさと納税の返礼制度を空き家対策に活用する仕組みを作ってはどうか。

市長

大変面白いアイデア。興味深いので、チェンジ推進課などで共有する。

参加者

「空き家活用推進協議会」への相談についてだが、すでに空き家になっている物件だけでなく、将来的に空き家になる可能性がある「空き家予備軍」の段階からでも相談に行ってもよいのか。

建築政策課

4月に納税通知書へ同封したチラシにも記載しているが、「住まいの総合相談所」として相続などの問題も含めた総合的な相談を受け付けている。毎月第1・第3金曜日の午後に対面相談を行っているほか、電話での随時相談も可能である。

参加者

企業であれば倉庫を壊すと「固定資産除却損」として損失処理できるが、個人の場合はただお金が減るだけである。家の解体には500万円ほどかかると聞くので、個人が処分した際にも所得控除などの税制面の手当ができないものか。

市長

非常に大きなお話だが、国の税制に関わる部分である。

参加者

さらに、家を壊して更地にすると固定資産税の税率が跳ね上がるため、余計に解体できない人が多い。自分で費用を払って解体した結果、子孫に莫大な税金を払わせることになるため、誰も家を壊せなくなっている。先ほどの市長会などを通じて、国に働きかけてもらえないか。

市長

本当に全国共通の課題。一部の自治体では更地にしても数年間は税率が上がらない仕組みを限定的に導入しているが、それで本当に空き家が減るかはまだ見えていない。やはり国が一律で動いた方が効果的。ほっておくと10年後にはさらに深刻な問題になるので、市長会での要望事項に加えるか検討してみる。

3 意見交換

「高岡市人口ピラミッド」を基に、市長より説明の後、意見交換

参加者

是戸地区は下水道敷設の予定が立っていないと聞いている。現在、高岡市では合併浄化槽の敷設に対し助成があるが、年1回の清掃料、維持管理費、検査手数料に加え、数年に一度のブロー交換など、家計への負担が非常に重い。隣の砺波市では敷設だけでなく年1回の清掃料金にも助成（補助）が出ているため、高岡市でも同様の維持管理助成を考えていただけないか。また、高岡市は料金が高いように感じるので、そのあたりも調べていただきたい。

以前、市の環境政策課に浄化槽の引き抜き料金について電話で問い合わせた際、担当者が全く説明できなかったもので、窓口で説明できるくらいには勉強しておいてほしい。

市長

大変勉強になった。市の財政状況などもあるため、まずはしっかりと勉強させていただく。(※高岡市においても維持管理補助の制度あり)

参加者

市長のインフラ投資への取り組みは新聞等で拝見しているが、地場産業や地域産業の振興に関する記事は少ないと感じている。是戸を含め高岡南部は水田地帯だが、農家の担い手が高齢化しており（私が70代で一番若い状態）、その背景には「農業が儲かる産業になっていない」という現実がある。来年3月に区切りを迎える「高岡市第3期農林水産業振興プラン」のような総論を繰り返すのではなく、地域にアドバイザーを置くなどして意見を吸い上げ、JAとコラボしてお米の付加価値を高めるなど、抜本的な農業・産業振興対策にエネルギーを注いでほしい。

市長

農業の高齢化や深刻な現場の実態は、私自身も足を運んで感じている。大規模農場でのスマート農業推進など色々な意見はあるが、抜本的な解決は容易ではない。そこで市としてできることから始めようと、今年度から学校給食における高岡産食材の比率を高めるため、農家が地元の市場に出荷する際の手数料を市が全額負担する取り組みを始めた。まだ抜本的とは言えないが、農業用水も水害対策に関わる命の水であり非常に大切なので、今後も知恵を借りながら見直していきたいと考えている。

参加者

是戸地区は昔からチューリップ生産が盛んで、現在は切り花の出荷に力を入れており、昨年度は270万本で約2億円の売上を達成した。大半を東京の大田花き市場へ出荷しているが、市長が東京出張される際、隙間時間で構わないので、行政の長として市場へのトップセールスに同行していただけないか。産地として非常に大きなインパクトになる。また、現在は円安の影響で球根の価格が倍以上に暴騰している一方、切り花の販売価格は100円前後で変わらないため、作れば作るほど赤字になり辞めていく人がいる。他県や他市町村で行われているような球根購入費への助成を検討していただけないか。

市長

高岡でこれほどチューリップ生産を頑張っておられることに感動し、以前市長応接室に来られた際もエネルギーを感じていた。東京出張の機会にトップセールスを合わせて行うことも、ぜひ何かしらの形で実現したいと思う。

参加者

是戸地区では大きな影響はなかったが、伏木や吉久、氷見などで大きな地震被害が出た。伏木駅前から勝興寺へ向かう道路の整備など、市長が就任されてからの復興工事のスピードは素晴らしいと評価している。ただ、まだ復興は道半ばだと思うが、今後はどのように考えているか。

市長

現在は私が会長を務める「復興会議」で、地元住民や専門家を交えて将来の伏木のまちづくりを議論している。人口減少が進む中で以前と全く同じ街に戻すのは厳しい面もあるが、皆さんの合意のもとで行政が次の絵を描く必要がある。また、工事のスピードアップに加え「心の復興」も重視しており、コミュニティセンターで住民の方々の声を直接聴く場を設けている。現在は、公費解体で更地になった場所に地域住民がひまわりを

植える取り組みなどに市からも少しお金を出している。足元に光を照らすことと、先の絵を描くことの両面から全力で取り組んでいく。

参加者

現在、戸出光明寺戸出竹線の道路拡幅工事が進んでいるが、それに伴い是戸地域交流センターと消防屯所の用地が削られ狭くなる。特に消防屯所は出動時に危険なため移転などの対応をしてほしい。また、是戸地域交流センターのホールを東側に増築してほしいと要望しているが未だに回答がない。文化祭などの行事の際には 100 人ほどが集まり、現在の広さでは人が入りきらない実態がある。

市長

市内に多くの公民館があり、全体を見ながら検討しなければならないため、今すぐここで「(是戸地域交流センターのホールを) 大きくします」とはお答えできないが、100 人規模の行事で手狭になっているという地域の切実な実態はよく分かった。

参加者

戸出工業団地内にある製薬工場の跡地は今後どうなるのか、知っていれば教えてほしい。

市長

まだ具体的にお話しできない段階だが、解体してそのまま放置するわけではない。戸出地区は高速道路へのアクセスも非常に良く、今後の高岡市、あるいは呉西地区全体にとって重要な企業の集積地にしていくべき場所だと考えている。